愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	異文化コミュニケーション		
担当者(Instructors)	吉村 美路	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

異なる文化背景を持つ人々において、文化が個人・集団・国家の規模で私たちにどのような影響を与えているのか理解し、グローバル社会でどのように共存すべきかを学ぶ。授業では多くの事例を活用します。海外で使用される日本文化のテキストの紹介・日本から海外に行った留学生の事例・海外から来日した留学生の事例など、受講者自身が文化的相違を持つ者の間で発生する課題や、新たな価値創造について考察できるよう構成されています。質問等の受付については、授業内で指示します。 コロナ禍によりリモート授業に切り替わった際は、オンデマンド形式にて実施します。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業は講義を中心に必要に応じてグループワークも取り入れ、受講者同士で協力しながら学習を進めます。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション～授業スケジュール・講義概要～	授業計画・成績評価の方法・学習の目的と目標・習得すべきスキルなどについて解説します。	□
第2回	日常生活の中の異文化　－なぜ常識は国によって異なるのか？－	１.常識の違い　2.ほめ方・叱り方の違い　3.[事例紹介]あの人はなぜ怒っているの？	□
第3回	各国のコミュニケーション　－交流スタイルはそれぞれどのような背景から形成されたの？－	1.各国の文化形成の要因　2.異文化に直面したとき　3.[事例紹介]せっかく気を遣ったのに、なぜ？	□
第4回	異文化における「食」の違い	1.高級料理もB級も、国次第　2.タブーと言われる食　3.手食文化・箸文化・ナイフ、フォーク、スプーン文化　4.[事例紹介]ネバネバ、パサパサの食材が生み出す食文化	□
第5回	異文化への適応過程　－異文化に触れた時、なにが私たちに起こるのか？－	1.自国文化と持って生まれた性格による影響　2.相手の気持ちがわからない？　3.[事例紹介]各国CMの違いから何が見えるか？	□
第6回	異文化なのに、パターンは同じ？　-国の交流のない時代に作られたものなのに、発想パターンが同じなのはなぜだろう？	1.生物学的なものの影響と文化の影響　2.[事例紹介]おとぎ話には各国共通のパターン・文化圏で共通のパターン　3.[事例紹介]各国価値観の心理実験：ヨットマン物語への反応の違い	□
第7回	気候風土に影響された、国民性・住居・被服を比較してみよう	1.気候は性格形成にどのように影響するか　2. 気候により異なる住居・家具　3.気候と被服、文明化による変化の各国比較	□
第8回	遺伝か環境か？各国における国民性の決定因はどこにあるか 世界紀行[１]	1.各国の国民性特徴について　2.もしあなたが、日本人の遺伝子を持ち中東の砂漠に生まれたら？　3.国の歴史は、国民性にどのようなに影響するか？　4. 宗教と国民性	□
第9回	仕事についての各国の考え方の相違 世界紀行[２]	1. 「働く」ことは良いこと？悪いこと？　2.国民の長所を生かした、各国の得意なビジネス分野　3.[事例紹介]国によってこんなに違う。多くの国が、自国の得意な分野を生かして、世界を舞台に戦っている。　4.日本はどう生き残るか？	□
第10回	このあたりで、日本について考えてみようか 世界紀行[３]	1.海外の人からすると、とても複雑な日本人の心(ホンネとタテマエの文化)　2.[事例紹介]「気にしないでいいよ」って言っていたのに。ほめるたびに、なぜ否定するの？　3.ここは似ている、日本と海外のことわざ似ているポイント	□
第11回	「美しさ」「カッコよさ」の各国の相違 世界紀行[４]	1.各国の美しさの基準　2.[事例紹介]美しさ・カッコよさの決定因とは？　3.「I’m from Missouri！」	□

第12回	各国の恋愛・結婚文化について 世界紀行[５]	1.国によって違う、恋愛観・結婚観　2.[事例紹介]結婚の儀式の前に…。日本の男性は、なぜ人前で奥さんをほめないの？　3.今は価値観も多様、あなたはどう生きる？	□
第13回	ビジネスにおける各国の対応・処理の傾向をつかんでおこう 世界紀行[６]	1.問題解決における各国の相違　2.理想のリーダー像は国で異なる 3.[事例紹介]日本のあたり前が、まったく当たり前ではない現象	□
第14回	異文化圏への挑戦：あなたは何に遭遇するのか？ 世界紀行[７]	1.[事例紹介]日本の学生と海外の学生はどこが違う？　２.生まれた国でどれだけチャンスが変わるのか。3.親ガチャならぬ国ガチャ	□
第15回	これまでの振り返り・まとめ	これまでの振り返り・まとめ	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

【事前学習】次回授業のテーマについて、関連する自己の体験や印象的な事例をピックアップしておくこと（2時間程度）。 【事後学習】講義で学んだことを再確認の上、自分なりに再考すること。課題が与えられたときは、その日のうちに解決するよう心がけてください（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

講義内容に沿った課題プリントを講義の前に配布する。解答は講義の中で提示する。 講義の最後に行う小レポートで挙がった質問に関しては、次回講義の冒頭で解説する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	世界の様々な国・地域・民族などについて理解し、相手の文化を尊重することができる。他国の文化や国民性が生まれた背景を学ぶと同時に、自国の文化についてもより深く理解し、互いのアイデンティティを尊重することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	80%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業の終わりにその日の学びについて、小テストor小レポートを実施します。オンデマンドとなった際は、毎回の授業課題の提出(講義内容を踏まえた内容であること)をもって、出席とみなします。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	教科書として購入する必要はありません。必要に応じ、授業の中でプリントを配布します。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	はじめて学ぶ異文化コミュニケーション -- 多文化共生と平和構築に向けて（有斐閣選書）	978-4641281332
2	経営戦略としての異文化適応力 ホフステードの6次元モデル実践的活用法	978-4820726982
3		
4		
5		